

令和8年(2026年)9月11日

報道関係 各位

真庭市役所

【情報提供】

国際交流事業

インドネシア学生 SDGs ツアー及び市内学生交流事業

日時▶ 令和8年9月16日(水) 18日(金)の2日間

場所▶ 真庭市くらしの循環センター、市内2中学校 他

インドネシアの中高生を招き、「真庭市くらしの循環センター」視察を通じた環境学習と、市内2中学校の生徒との文化交流を組み合わせた SDGs 国際交流プログラムを実施します。インドネシアの伝統舞踊の披露と、日本の生徒による折り鶴・書道体験などを通じ、環境学習と国際交流を融合した取組として実施します。

つきましては、ぜひとも報道・取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日 時 令和8年9月16日(水) 及び 18日(金) 午前10時～午後2時35分

2.場 所 (16日) 真庭市くらしの循環センター及び真庭市立落合中学校
(18日) 真庭市くらしの循環センター及び真庭市立久世中学校

3.スケジュール ※別紙チラシをご覧ください

4.内 容 ※別紙チラシをご覧ください

お問い合わせ先▶

真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合
(担当 河野 駿)

TEL0867-42-0549

発信元▶

生活環境部共生社会推進課(担当 石田)
TEL0867-42-1017 FAX0867-42-7455

インドネシア学生 SDGs ツアー・学生間交流プログラム

2026 年 9 月 16 日（水）・9 月 18 日（金）実施 / 真庭市立落合中学校・久世中学校

インドネシアの中高生を招き、「真庭市くらしの循環センター」視察を通じた環境学習と、市内 2 中学校（落合中学校・久世中学校）の生徒との文化交流を組み合わせた SDGs 国際交流プログラムです。インドネシア側の伝統舞踊披露と、日本の生徒による折り鶴・書道体験などを通じ、環境教育と国際理解教育を融合した取り組みとして実施されます。

実施概要

実施日	2026 年 9 月 16 日（水）真庭市立落合中学校 / 2026 年 9 月 18 日（金）真庭市立久世中学校
参加人数	落合中学校：日本側 101 名（1 年生）／インドネシア側 58 名（生徒 56 名・引率 2 名） 久世中学校：日本側 97 名（2 年生）／インドネシア側 30 名（生徒 28 名・引率 2 名）

当日のスケジュール（両日共通の流れ）

時間	内容
10:00 頃	真庭市到着
10:30～11:30	真庭市「真庭市くらしの循環センター」視察（SDGs プログラム）
12:00～13:30	あぐりガーデンにて昼食（ハラルに配慮した弁当を配布）
13:45～14:35	中学校での学生間交流プログラム（該当校にて実施）

学生間交流プログラムの内容

インドネシア伝統舞踊の披露 - 落合中学校：タリ・サマン（男子 26 名・約 5 分）＋ラトゥ・ジャロエ（女子 30 名・約 5 分） - 久世中学校：ラトゥ・ジャロエ（女子 14 名・約 7 分）	日本文化体験（相互交流） - 落合中学校：漢字（書道）体験・折り紙体験 - 久世中学校：折り鶴体験
--	--

広報のポイント：環境施設（真庭市くらしの循環センター）の視察と、異文化交流・伝統芸能の披露を同日に組み合わせている点が特徴です。SDGs 教育の一環として、環境問題への理解と国際理解を同時に深める取り組みとしてご紹介いただけます。ローマ字名前入りの名札等を用い、生徒同士が言葉の壁を越えて交流できるよう工夫している点もあわせてご案内可能です。